

公表日

2026年 3月 8日

事業所名

こぼんはうすさくら富士宮教室

保護者等数(児童数) 17名(18名)

回収数 16件(割合94.1%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3	0	0	・利用人数によるため判定が難しい。	活動に応じて座席配置やスペースの使い方を工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	0		お子様の自立・成長を目指し、適切な職員数を配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1	0	1		施設裏側にバリアフリーの出入り口を設けてあります。今後も、どのお子様も使いやすいように環境整備に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	0	0	1		毎日朝と利用終了後に施設内の清掃と消毒を行い、清潔で、お子様が心地よく過ごせるような環境整備に努めています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1	0	1		お子様の特性を理解し、一人一人に応じたきめ細かな支援に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1	0	1		お子様の特性を考慮し、お子様の興味・関心や季節、行事に合わせたプログラムを作成しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	1	0	0		お子様の特性や保護者様の意向を踏まえた個別支援計画の作成に努めていきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	2	0	0		ガイドラインの支援内容を踏まえて支援目標や具体的な支援内容を設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		毎回個別支援計画に沿った支援を行い、一人一人評価をしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1	0	0		毎回プログラムの振り返りを行い、次のプログラム作成に生かしていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	1	5	・その他地域で他の子どもと活動する機会がないような気がする。 ・あまり通っていることをオープンにしていない親は交流は少しでよいと思っている。 ・利用日数が少ないこともあり判定が難しい。	保育所や認定こども園との交流の機会や交流の仕方を検討していきます。
保 護 者 へ の 協 力	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0		契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担などの説明をしています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0		個別支援計画更新時に支援内容の説明をしています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2	0	1	・行われていたような気がするが参加できなかったのか忘れてしまった。もう少し参加できるように平日も定期的をお願いしたい。 ・行われているが参加はできていない。	家族支援のためのペアレント・トレーニングについて、個別支援計画の更新時や面談時に伝えさせていただいています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	16	0	0	0	・その日の活動内容を毎回丁寧に親へフィードバックしてくれるので助かる。	お子様の良い所、がんばった所を具体的にお伝えするように努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1	0	0		個別支援計画の更新時以外にも、必要に応じて保護者様との面談を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	2	0	0		受容を第一にして、お子様の気持ちを受け止めながら支援しています。

説明等	18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	9	4	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を参観できる機会があつて行きたかったが、下の子を連れて行けず参観できなかったのが残念だった。 ・父母の会の活動はあつたような気がする。その他兄弟の関係で参加できなかったと思う。きょうだい向けのイベントも開催されていたのかどうかわからないが、きょうだいへの支援はなかつた。 ・保護者だけでなくきょうだいも参加できるイベントがあると嬉しい。 ・利用日数が少ないこともあり判定が難しい。 	年に2回保護者交流会を開催し、保護者様同士が話し合える場を設けています。きょうだい向けのイベントやきょうだい同士の交流の機会は検討しています。
	19	<p>子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	15	1	0	0		お子様や保護者様から相談があつた場合には、迅速に丁寧に対応するように努めています。
保護者への説明等	20	<p>子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	16	0	0	0		毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、保護者様からもお話を伺うようにしています。
	21	<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。</p>	15	1	0	0	・インスタグラムに活動内容が写真付きで載っているので楽しく見ている。	毎月こぼん便りを発行し、インスタグラム・ライン・フェイスブックでも毎日のプログラムの様子を発信しています。
	22	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	14	0	0	2		個人情報の取り扱いには一層の注意を払っていきます。
非常時等の対応	23	<p>事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。</p>	14	1	0	1		各種マニュアルを策定し、研修・訓練を通して職員に周知しています。保護者様にも訓練に参加していただく機会を設けています。
	24	<p>事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。</p>	15	1	0	0		毎月防災訓練を実施しています。
	25	<p>事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。</p>	15	1	0	0		今後も安全第一に支援・送迎にあたっていきます。
	26	<p>事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。</p>	15	0	0	1		事故や怪我が発生した場合には、保護者様への連絡・説明を速やかに行うように努めています。
満足度	27	<p>子どもは安心感をもって通所していますか。</p>	16	0	0	0		お子様が安心して過ごせるように努めています。
	28	<p>子どもは通所を楽しみにしていますか。</p>	16	0	0	0	・嫌がって行く日も帰りにはにこにこです。いつもありがとうございます。	お子様が楽しく通えるように活動内容を工夫しています。
	29	<p>事業所の支援に満足していますか。</p>	16	0	0	0		保護者様に満足していただけるように努めています。

公表日

2026年 3月 8日

事業所名

こぼんはうすくら富士宮教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	教室内の整理・整頓を心掛け、活動に応じて机や椅子を移動させています。	お子様が安全に活動できるように活動スペースを設定していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	お子様の人数や活動に応じて必要な職員の配置数を決めています。	お子様が安全に活動できるように必要な職員の配置数を調整していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	5	一日の流れや残り時間等を視覚化し、お子様が落ち着いて過ごせるように工夫しています。	どのお子様も利用しやすいように環境整備を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	毎日朝と利用終了後に施設内の清掃と消毒を行っています。	清潔で、お子様が心地よく過ごせるような環境整備に一層努めています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	3	体調不良時には保健室で休むことができます。	お子様が必要に応じて落ち着けるスペースを確保していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	全体会議において目標設定と振り返りを行っています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	保護者様向け評価表から保護者様の意向を把握し、職員で改善策を検討しています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	全体会議や教室ミーティング、支援者会議などで職員の意見を把握しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2	第三者評価は行っていませんが、自己評価の結果をもとに業務改善を図っています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	様々な研修に職員が順番に参加できるようにしています。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	毎月お便りで配付し、ホームページでも公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	毎月2回支援者会議を開催し、児発管と支援員が情報交換をして個別支援計画を作成しています。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	毎回個別支援計画に沿った支援を行い、一人一人評価をしています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	アセスメントシートを活用してお子様の行動観察を行い、日々の様子を記録しています。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	職員同士が相談し合いながら活動プログラムの内容を決めています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	毎回プログラムの振り返りを行い、次回のプログラム作成に生かしています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	毎日朝礼後に主活と教室に入る支援員で支援内容や役割分担について確認しています。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	終礼でその日行われた支援の振り返りを報告しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	毎回その日の利用者様の様子を記録しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	教室担当の児発管がサービス担当者会議や関係機関との会議に参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育などの関係機関との連携を図っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	保護者様からの申し出により情報共有を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	保護者様を通して必要な情報を得ています。	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0	地域の児童発達支援センターとの連携を図っています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	7		保育所や認定こども園との交流の機会や交流の仕方を検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、保護者様からもお話を伺うようにしています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	家族支援のためのペアレント・トレーニングは実施していませんが、ご家族様が参加できる研修会や情報提供は行っています。		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担などの説明をしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1	お子様の特性や保護者様の意向を踏まえた個別支援計画の作成に努めています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	1	個別支援計画更新時に支援内容の説明をしています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	1	保護者様からの相談があれば丁寧に話を伺い、必要な助言と支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	年に2回保護者交流会を開催し、保護者同士が話し合える場を設けています。	きょうだい向けのイベントやきょうだい同士の交流の機会は検討していきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	お子様や保護者様から相談があった場合には、迅速に丁寧に対応するように努めています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	毎月ごばん便りを発行し、Instagram・ライン・フェイスブックでも毎日のプログラムの様子を発信しています。	

	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	個人情報に関することは複数の職員で確認しています。	個人情報の取り扱いには一層の注意を払っていきます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、保護者様からもお話を伺うようにしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5		地域住民に参加していただく機会を検討していきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	各種マニュアルを策定し、研修・訓練を通して職員に周知しています。	保護者様にも訓練に参加していただく機会を増やし、周知できるよう努めていきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	毎月防災訓練を実施しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	お子様の状況の変化に合わせて早い段階で情報を変更しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	食物アレルギーのあるお子様がいる場合には、保護者様に医師の指示書を提出していただき、それに基づいて対応しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	安全計画を作成し、研修や訓練で確認しています。	今後も安全第一に支援・送迎にあたっていきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		安全計画に基づく取組内容を保護者様に一層周知していきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハットがあった場合には記録して、終礼や朝礼で共有しています。	毎月の全体会議や事例検討会で再発防止に向けた取組について検討していきます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年1回職員研修を実施しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	契約時にどのような場合に身体拘束を行うかについて説明しています。		